

平成24年3月期 第2四半期
決算説明会

*英知をつなげる エレクトロニクス*の会社

平成23年11月7日

ヒロセ電機株式会社

注意事項

本資料には、ヒロセ電機の現時点における予測に基づく記述が含まれています。

これら将来に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性その他の要因が内在しており、当社における実際の業績と異なる恐れがあります。ご承知おき下さい。

H23年度第2四半期のビジネス概況

〔H23年度第1四半期〕

◎4月の受注は東日本大震災影響による前倒手配もあり高水準となるも、5月・6月は前倒受注の反動や一部海外大手及び中国携帯電話・スマートフォンビジネスの停滞、そして震災影響による自動車減産等の影響から、低水準の受注となった。一方、売上はほぼ堅調に推移。

◎H23年度第1四半期受注対前年同期比-1.1%(対H22年度第4四半期比-1.6%)、売上対前年同期比6.2%(対H22年度第4四半期比10.8%)で着地。

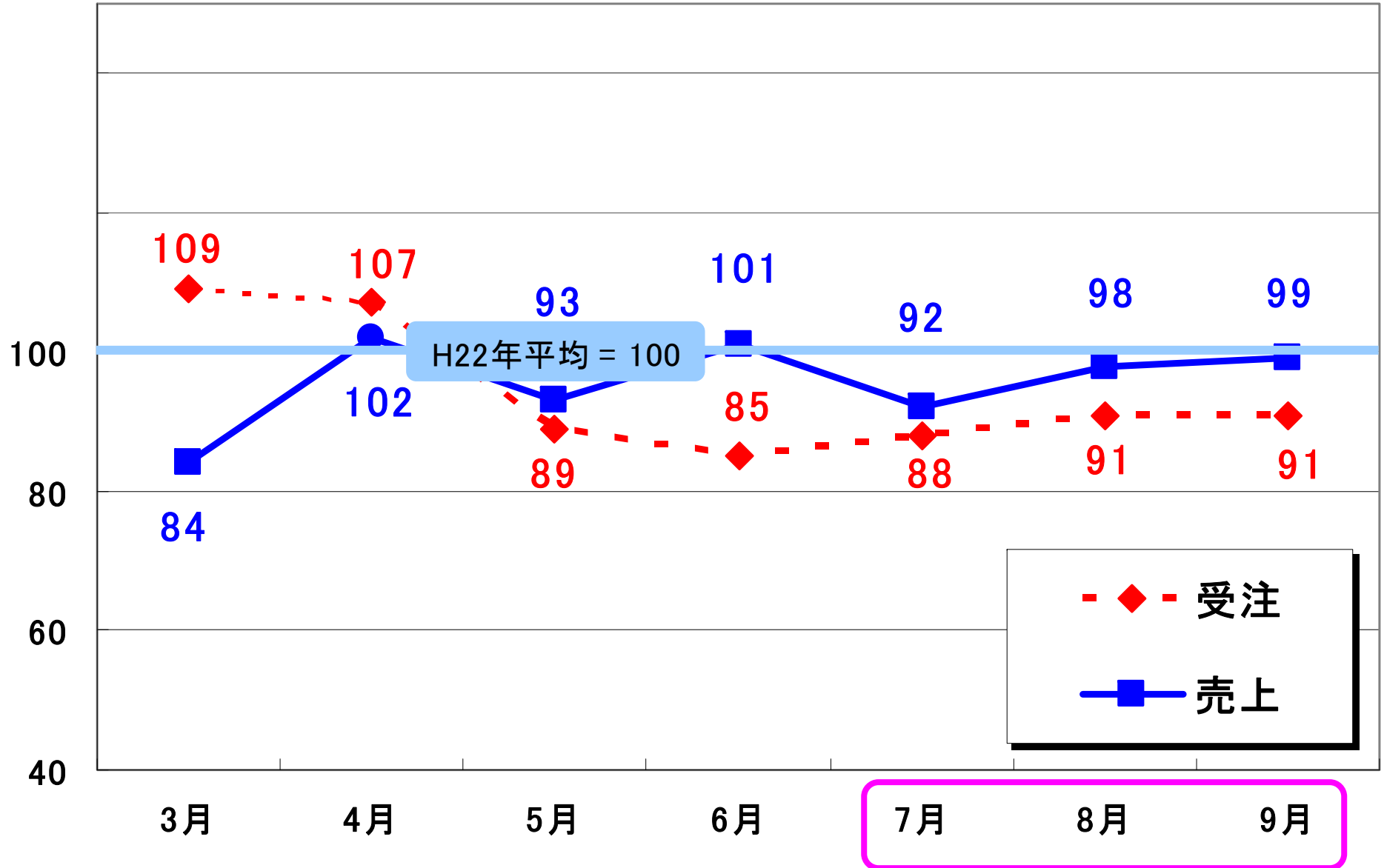
〔H23年度第2四半期〕

◎第1四半期で低調だった携帯電話・スマートフォン市場向けや自動車市場向け受注が回復傾向。産機市場向け受注は東日本大震災による前倒手配の影響が残っており、低水準に推移。一方、売上は水準は高くないものの、ほぼ堅調に推移する。

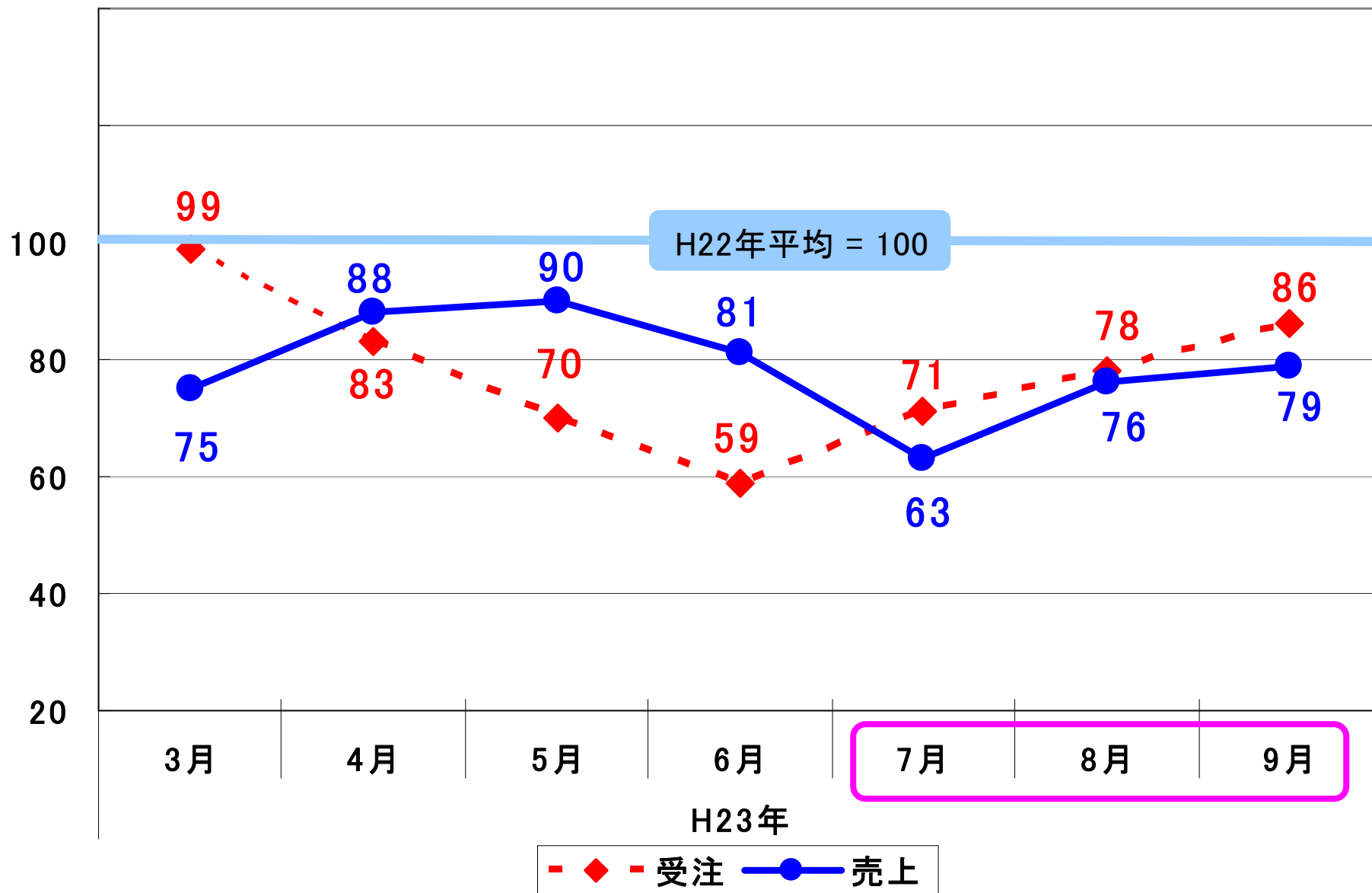
◎H23年度第2四半期受注対前年同期比3.0% (対H23年度第1四半期比-6.5%)、売上対前年同期比0.8%(対H23年度第1四半期比-2.0%)で着地。

〔H23年度第2四半期累計〕

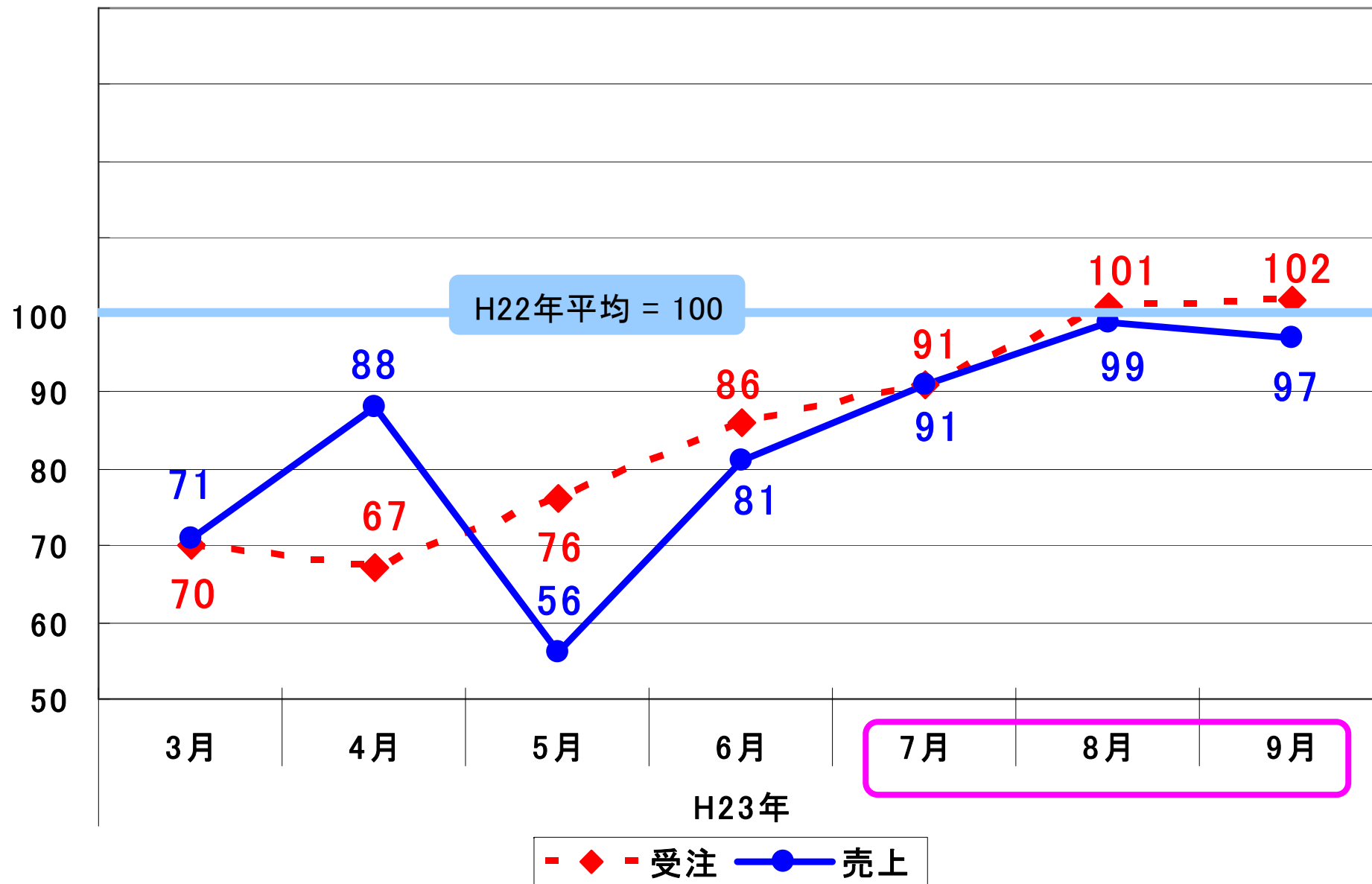
◎H23年度第2四半期累計受注480.0億円 (対前年同期比1.2%)、売上491.8億円 (対前年同期比3.5%)、経常利益123.0億円 (対前年同期比-8.3%)。



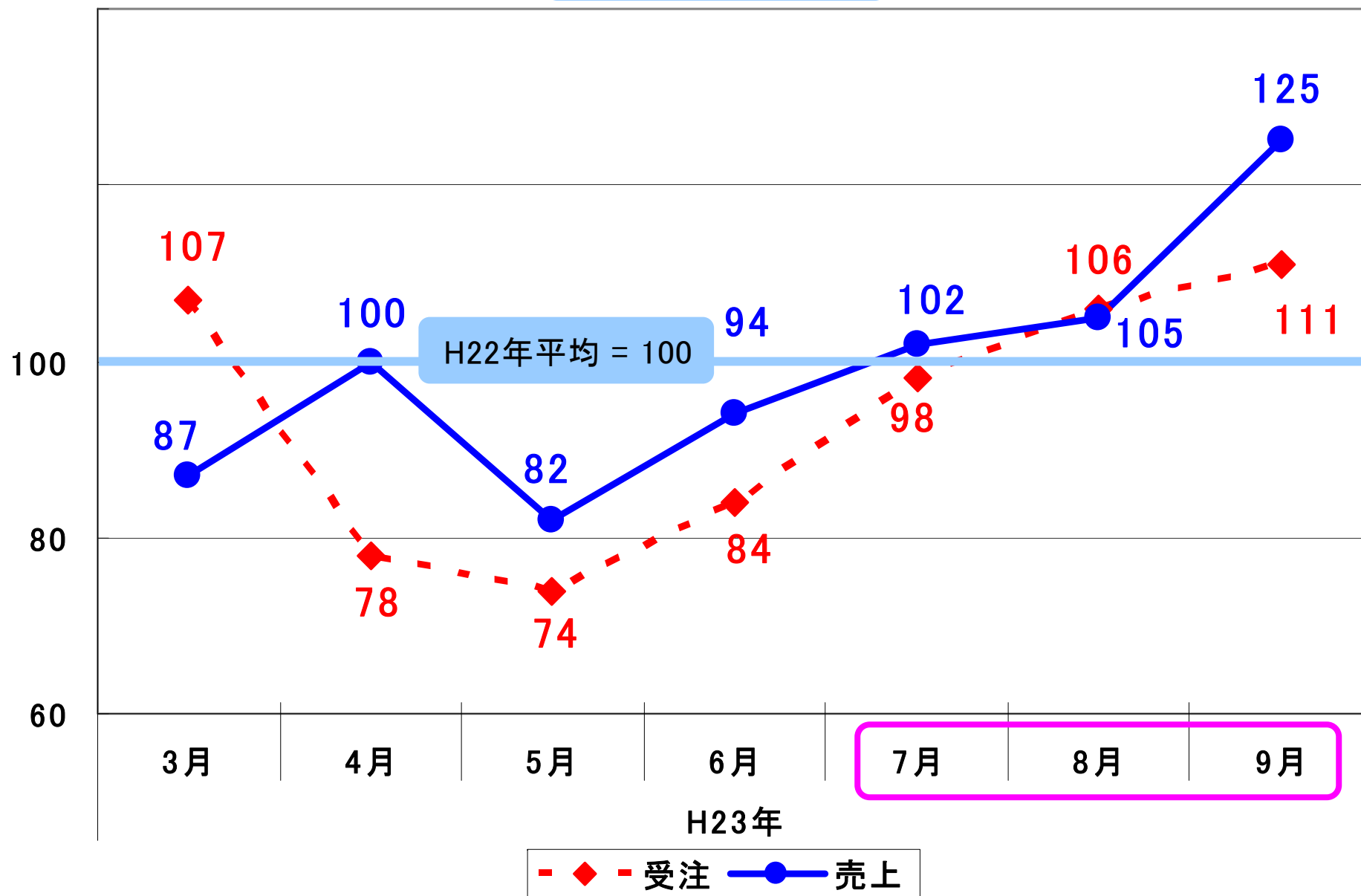
携帯電話・スマートフォン



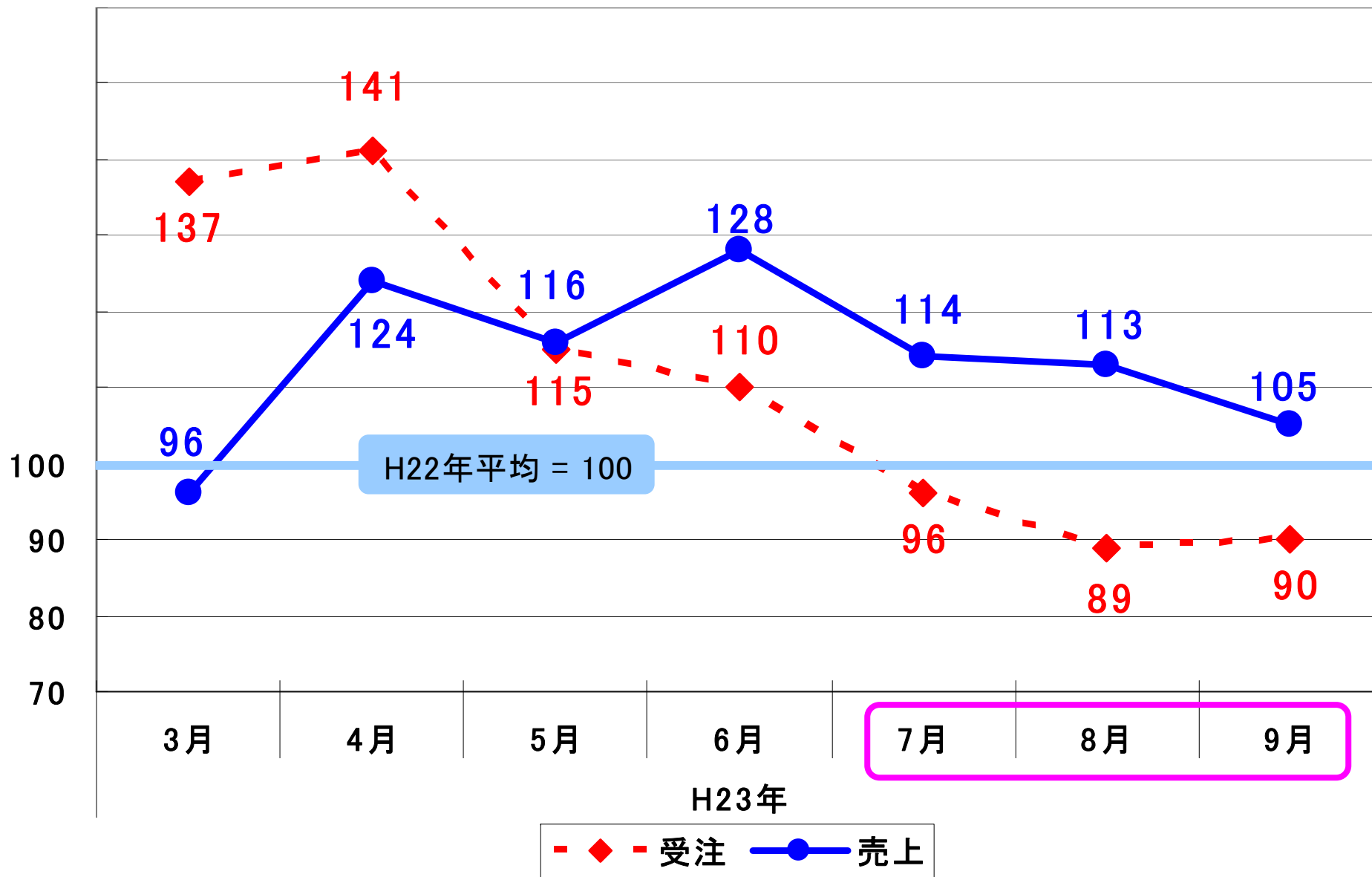
デジタル家電



自動車



一般産機(電子応用、FA制御、その他)



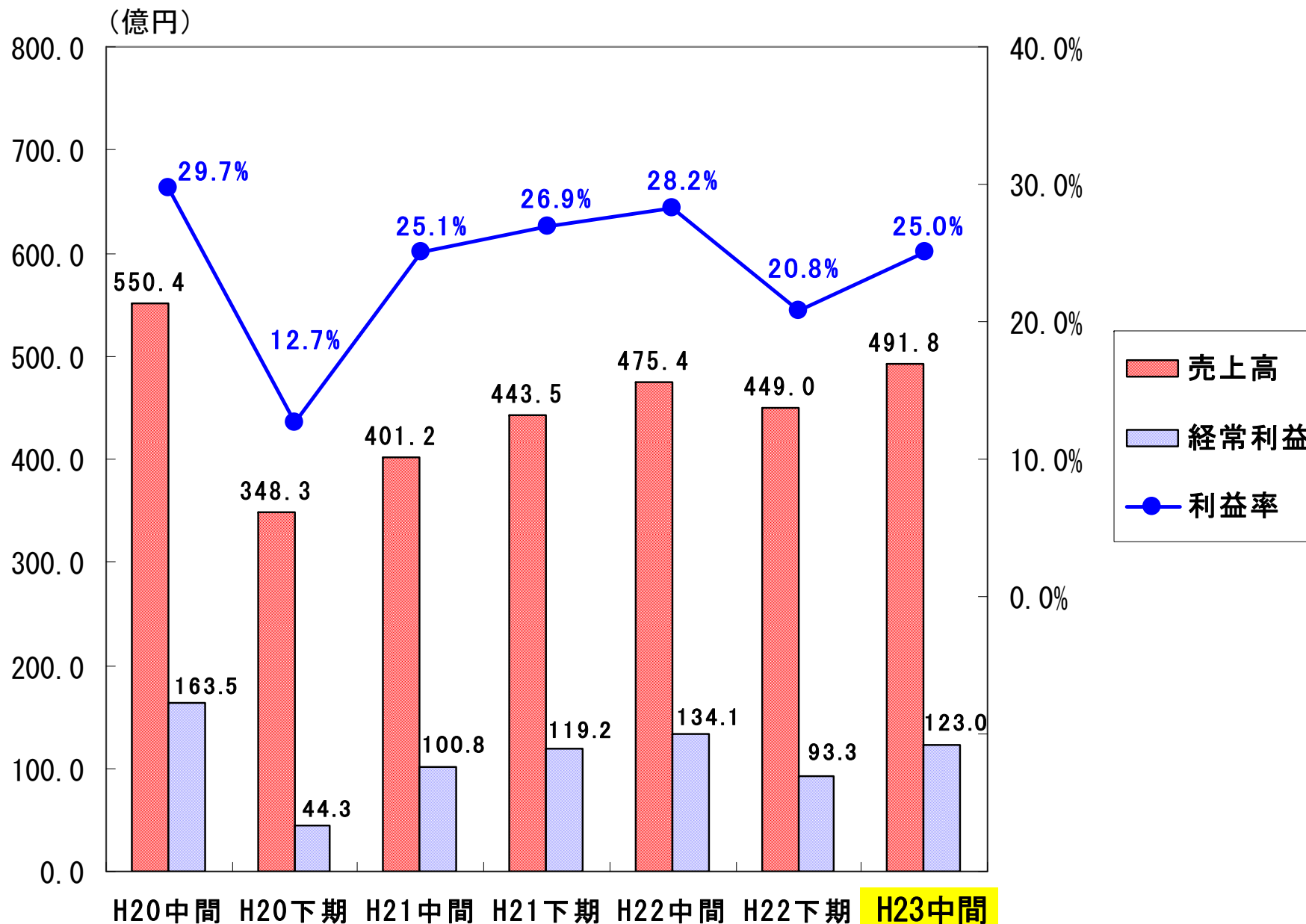
H23年度第2四半期 連結決算概要

注) 緑色斜体数値・・・H23/8公表数値

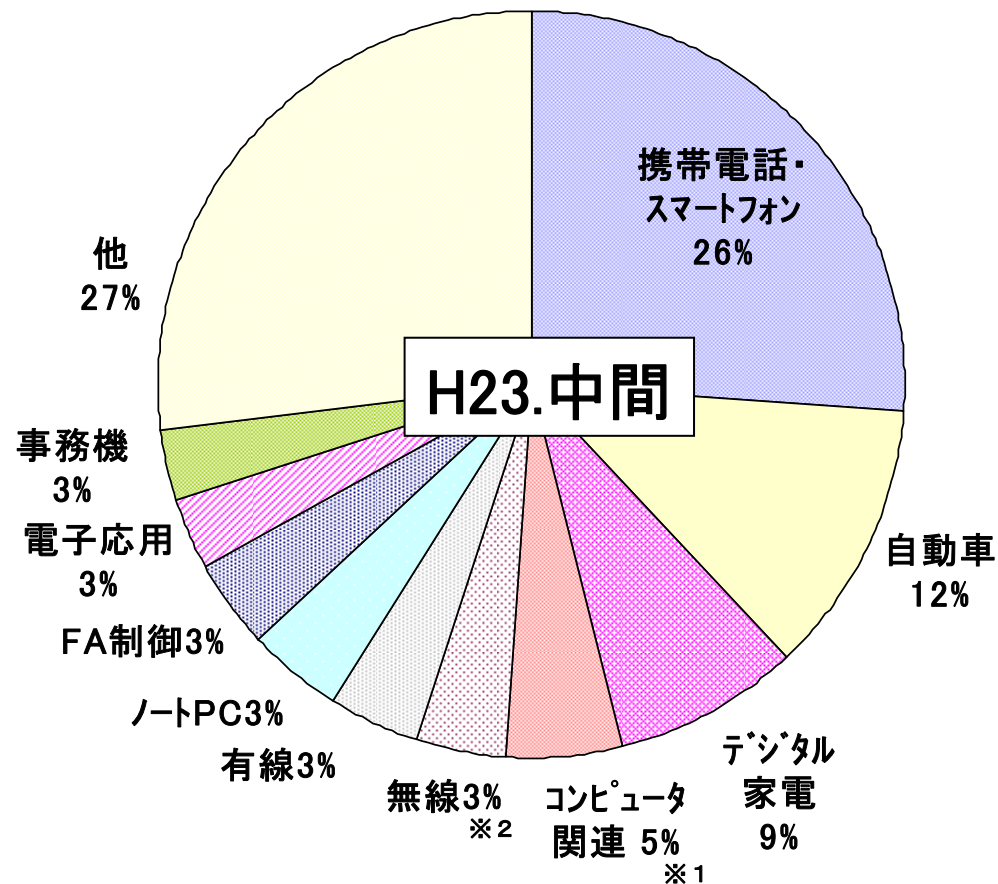
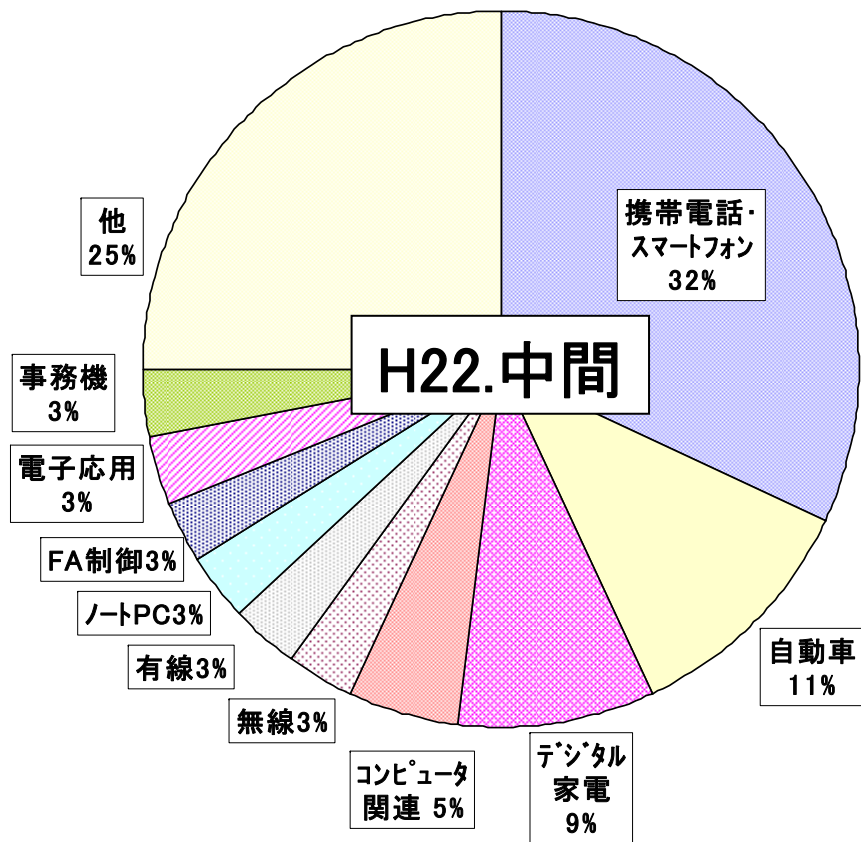
(金額単位: 億円)

	(A)H22年度 第2四半期累計	(B)H23年度 第2四半期累計	(B)-(A)	(B)/(A)	対前年同期主要増減
売上高 (売上原価率) (販売・管理費比率)	475.4 (54.0%) (18.4%)	491.8 (57.4%) (19.0%)	16.5 (+3.4%) (+0.6%)	3.5%	[売上高] 16.5億円増 国内単体 海外子会社 コリア -39.8億円 -2.5億円 +60.3億円
営業利益 (%)	131.1 27.6%	116.1 23.6%	-14.9 (-4.0%)	-11.4%	[売上原価率] 3.4ポイント悪化 仕入原価率 41.9% →42.7% 減価償却費率 5.0% →6.2% 労務費 3.8% →4.8%
経常利益 (%)	134.1 28.2%	123.0 25.0%	-11.1 (-3.4%)	-8.3%	[販売・管理費比率] 0.6ポイント悪化 ヒロセコリア分及び発送費等増
当期利益 (%)	83.3 17.5%	73.9 15.0%	-9.4 (+2.2%)	-11.3%	[営業外損益] 持分損益3.3億円→0.0億円 受取利息・配当金4.3億円→4.9億円 為替差損5.4億円→0.5億円
総資産残高	2,565.1	2,603.6	38.5	1.5%	
自己資本比率	90.4%	89.5%			
一株当り当期利益	234.0円	209.6円			

半期別 売上高・利益 推移



用途別売上構成比(概数)

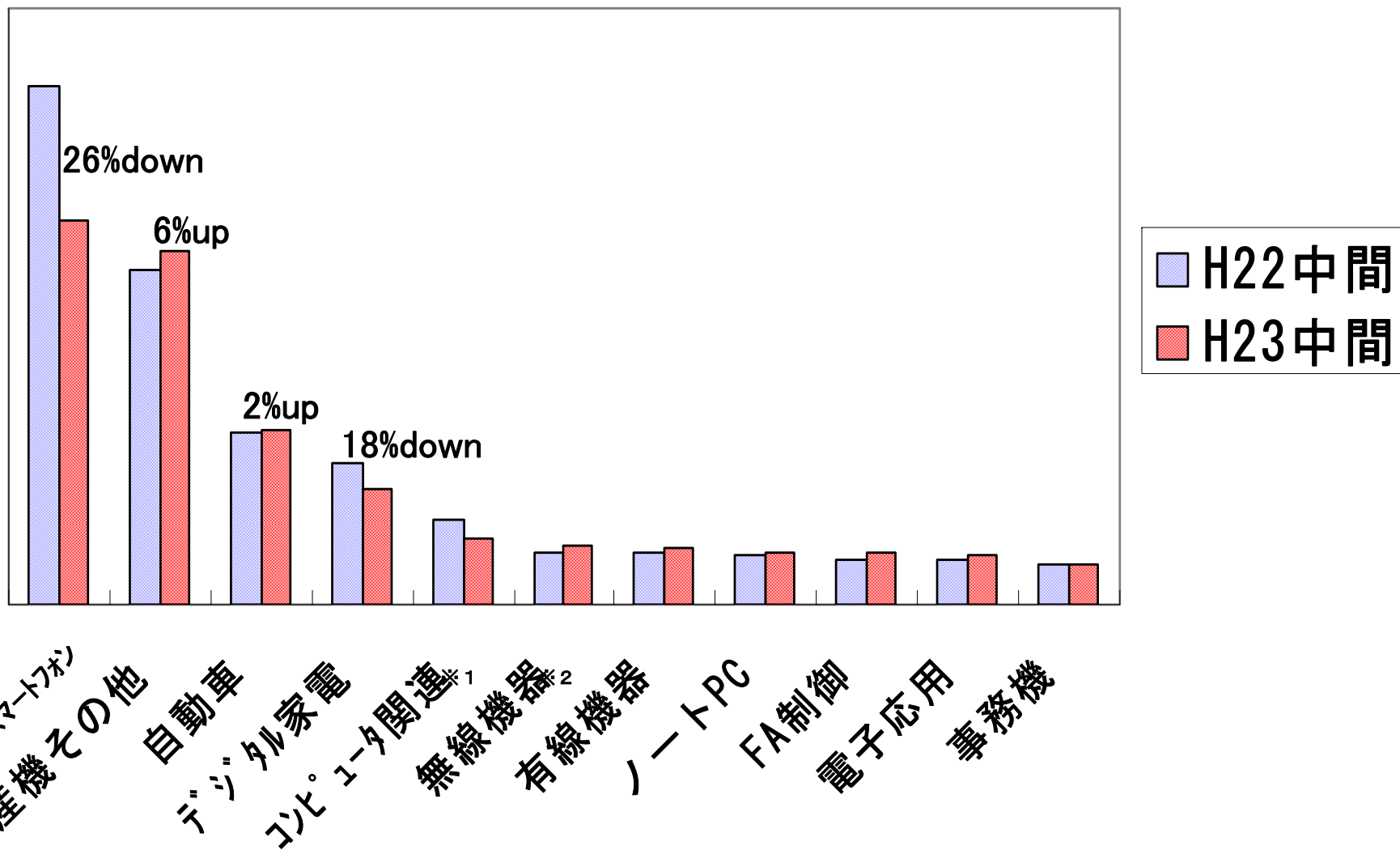


※1 コンピュータ関連…ノートPCを除くコンピュータ関連機器

※2 無線…携帯電話を除く無線通信機器

用途別構成比は概数により実際との誤差の可能性があることをご承知願います。

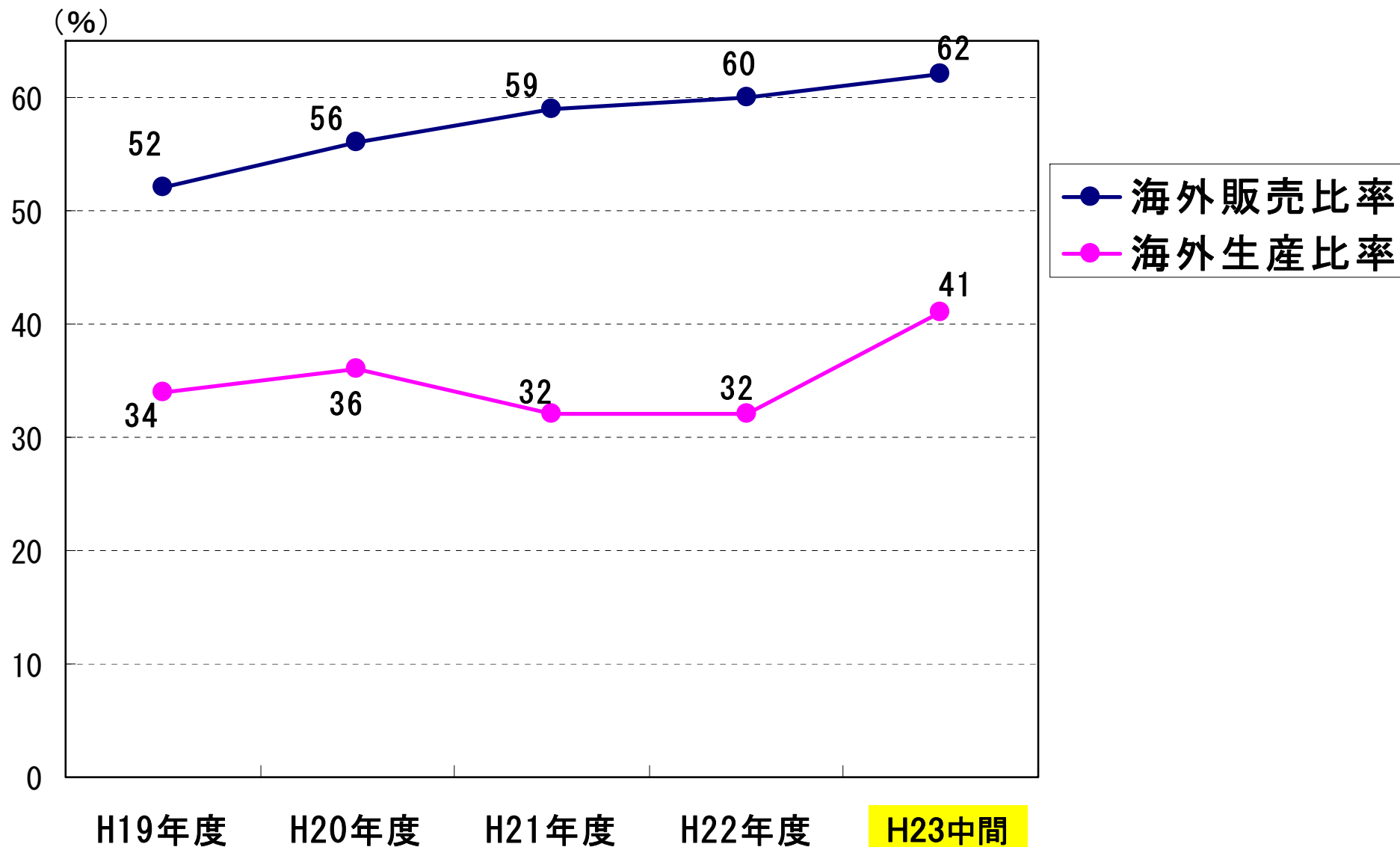
用途別売上 前年比較 (概数)



※1 コンピュータ関連…ノートPCを除くコンピュータ関連機器
 ※2 無線…携帯電話を除く無線通信機器

用途別構成比は概数により実際との誤差の可能性のあることをご承知願います。

海外生産比率・海外販売比率 推移



連結貸借対照表主要増減

(億円)

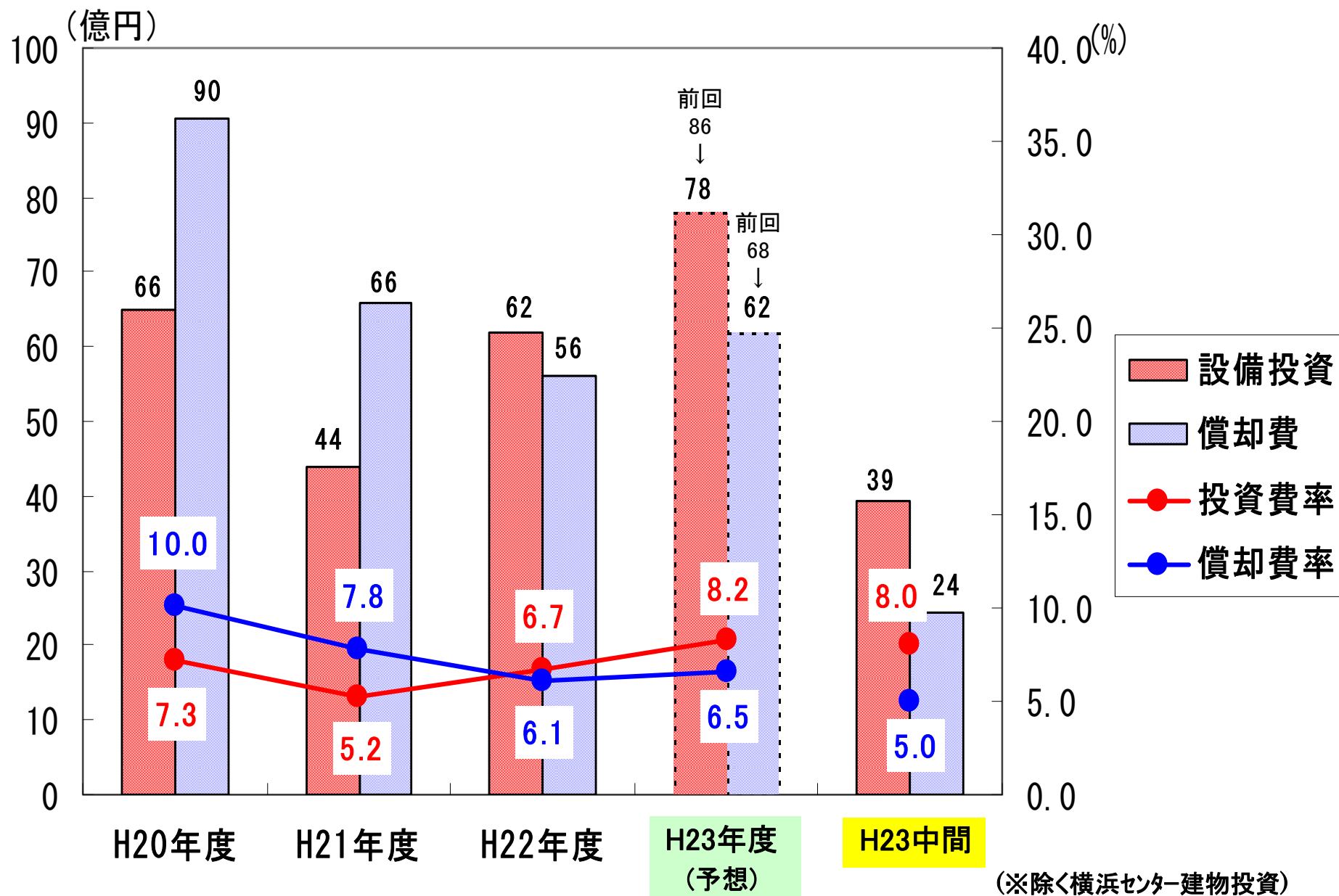
区分	科目	(A)H23/3末	(B)H23/9末	(B)－(A)	備考
資 産	現金及び預金	1,094.2	1,056.8	-37.4	配当・自社株買い・横浜センター支払等
	受取手形及び 売掛金	230.6	246.5	15.9	売上増(H22/4Q 224.2→H23/2Q 243.4 +19.2)による
	棚卸資産	72.7	77.2	4.5	売上・生産増による
	投資有価証券	641.6	622.5	-19.1	
	その他	562.3	600.6	38.3	固定資産増他
	合計	2,601.4	2,603.6	2.2	

連結貸借対照表主要増減

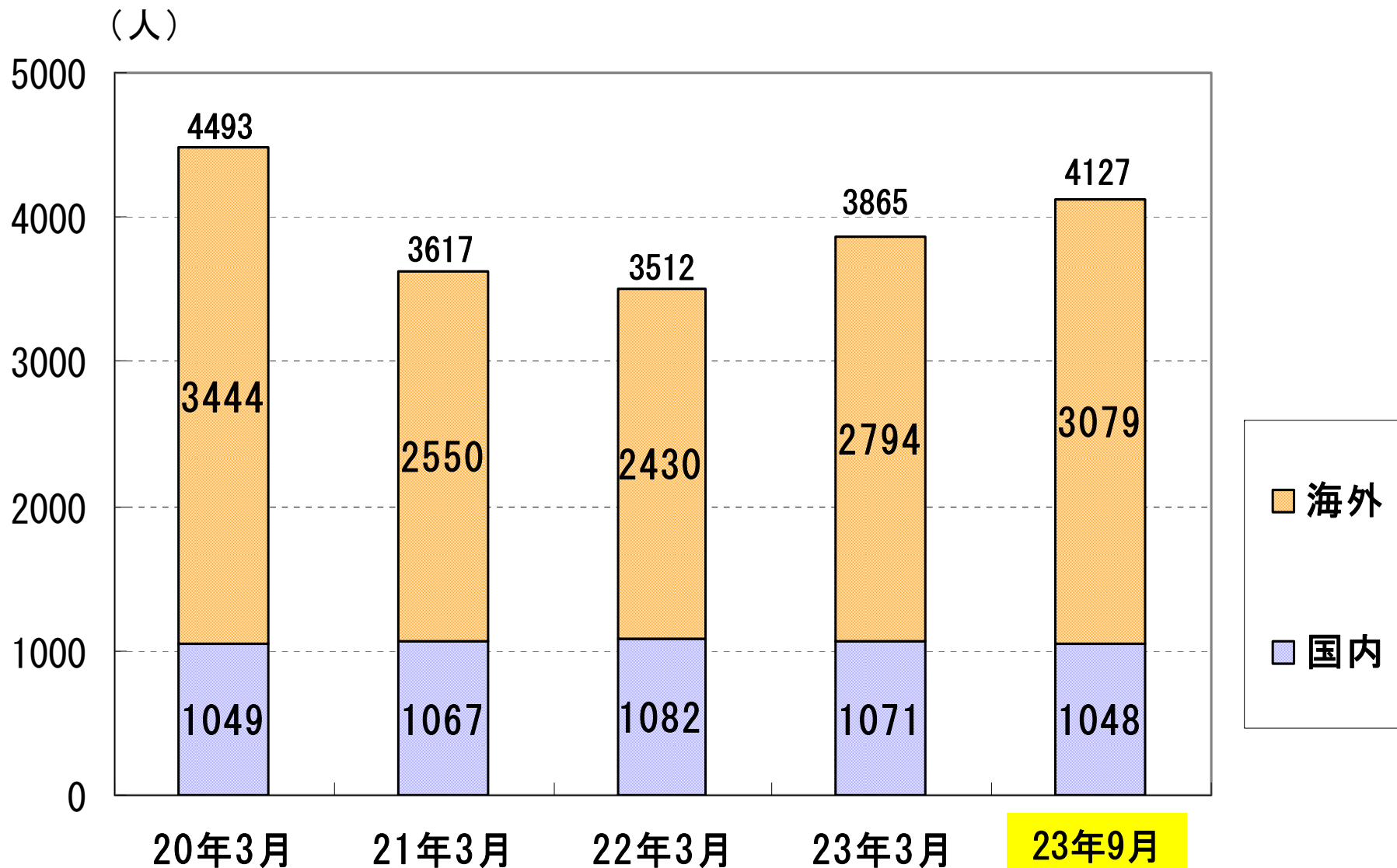
(億円)

区分	科目	(A)H23/3末	(B)H23/9末	(B)－(A)	備考
負債	支払手形及び買掛金	109.4	120.2	10.8	生産増に伴う仕入増
	未払法人税	40.6	44.2	3.6	
	その他	75.7	82.1	6.4	未払金増
		225.7	246.5	20.8	
純資産	利益剰余金	2,620.6	2,668.0	47.4	当期純利益73.9億円-配当26.5億円
	自己株式	-493.2	-526.9	-33.7	自社株買い
	その他有価証券 評価差額金	21.2	21.2	0.0	
	為替換算調整勘定	-38.2	-68.4	-30.2	円高の影響による
	その他	265.3	263.2	-2.1	
	合計	2,375.7	2,357.1	-18.6	
負債及び純資産合計		2,601.4	2,603.6	2.2	

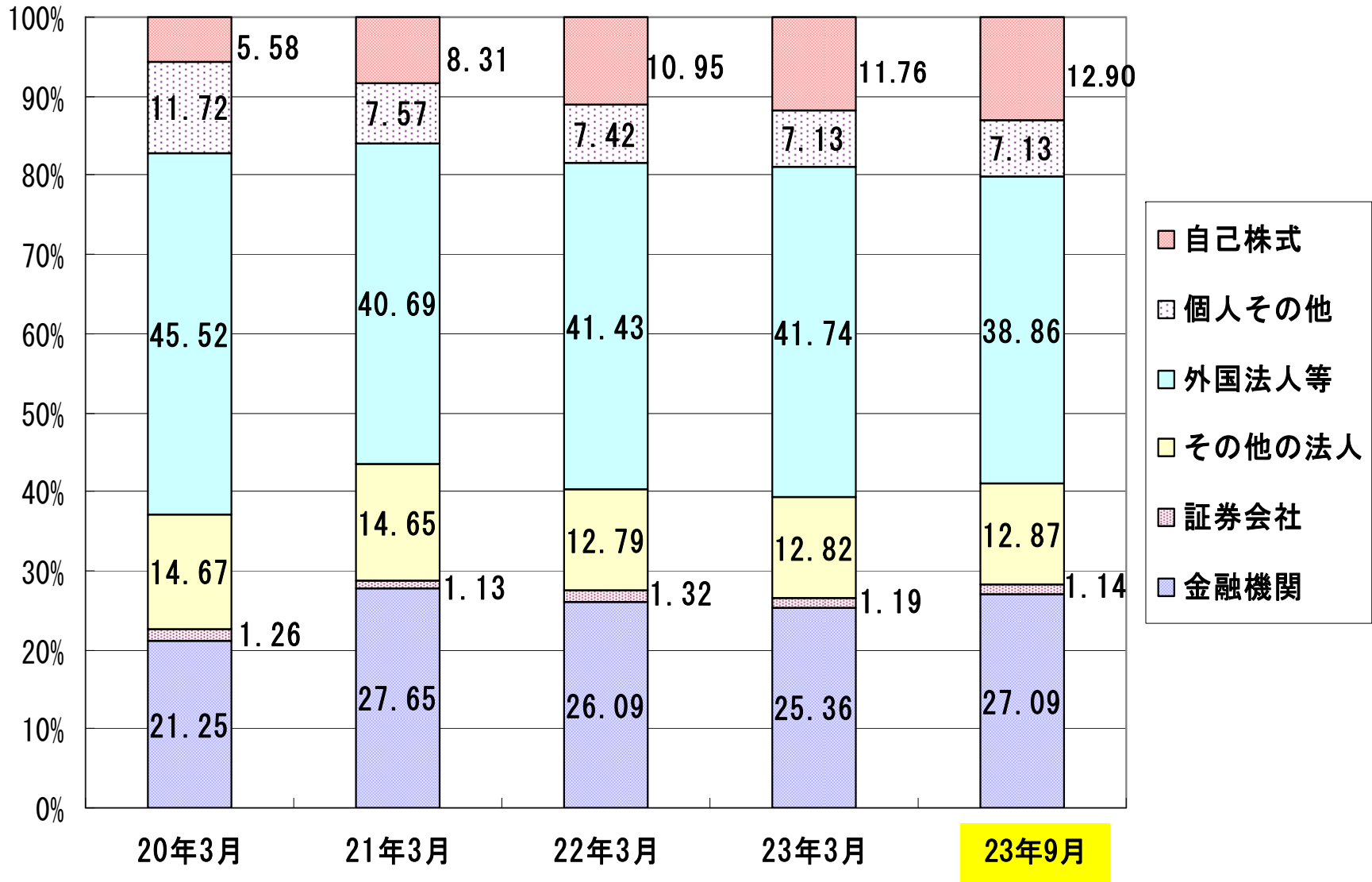
設備投資・償却費 推移(国内連結ベース)



従業員数 推移 (有報ベース)



株式分布推移



H24年3月期 業績予想(連結)

注) 中間期・・・第1四半期・第2四半期累計としています

(金額単位: 億円)

注) 緑色斜体数値・・・
H23/8公表数値

	H22年度実績		H23年度予想		中間期 対前年実績		年間 対前年実績	
	中間期	年間	中間期	年間	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 (売上原価率)	475.4 (54.0%)	924.4 (56.9%)	<i>495.0</i> 491.8 (57.4%)	<i>1,050.0</i> 935.0 (58.8%)	16.4	3.4%	-115.0	-11.0%
営業利益 (%)	131.1 <i>27.6%</i>	220.3 <i>23.8%</i>	<i>110.0</i> 116.1 <i>23.6%</i>	<i>250.0</i> 195.0 <i>20.9%</i>	-15.0	-11.4%	-55.0	-22.0%
経常利益 (%)	134.1 <i>28.2%</i>	227.4 <i>24.6%</i>	<i>115.0</i> 123.0 <i>25.0%</i>	<i>260.0</i> 200.0 <i>21.4%</i>	-11.1	-8.3%	-60.0	-23.1%
当期利益 (%)	83.3 <i>17.5%</i>	117.1 <i>12.7%</i>	<i>70.0</i> 73.9 <i>15.0%</i>	<i>160.0</i> 125.0 <i>13.4%</i>	-9.4	-11.3%	-35.0	-21.9%
一株当り当期利益	—	330.23円	—	358.60円	【年間業績修正理由】 一部携帯電話・スマートフォンメーカーのビジネスの停滞、 産業機器市場向けの受注低迷及び長期化する 円高影響等を総合的に勘案し下方修正 致しました。 なお 年間配当額の予想も修正致しました。			
一株当り配当	75円	150円	75円	130円				
連結配当性向	—	45.4%	—	36.3%				

1. 建築目的

横浜市内及び東京都内に分散している製品開発部門、生産技術部門、営業・マーケティング部門を集約し、高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売体制の強化、並びにグローバル化の促進を図る為。

2. 建築のコンセプト

- ・永続企業として21世紀から22世紀につなぐ100年建築
- ・「メンテナンスフリー」「低ランニングコスト」による環境・省エネへの配慮

3. 所在地

横浜市都筑区中川中央二丁目6-3 (港北ニュータウン中央地区)

(交通 横浜市営地下鉄「センター北」駅 徒歩7分、「センター南」駅 徒歩7分)

4. 総投資額

97.2億円(土地・建物・付帯設備)

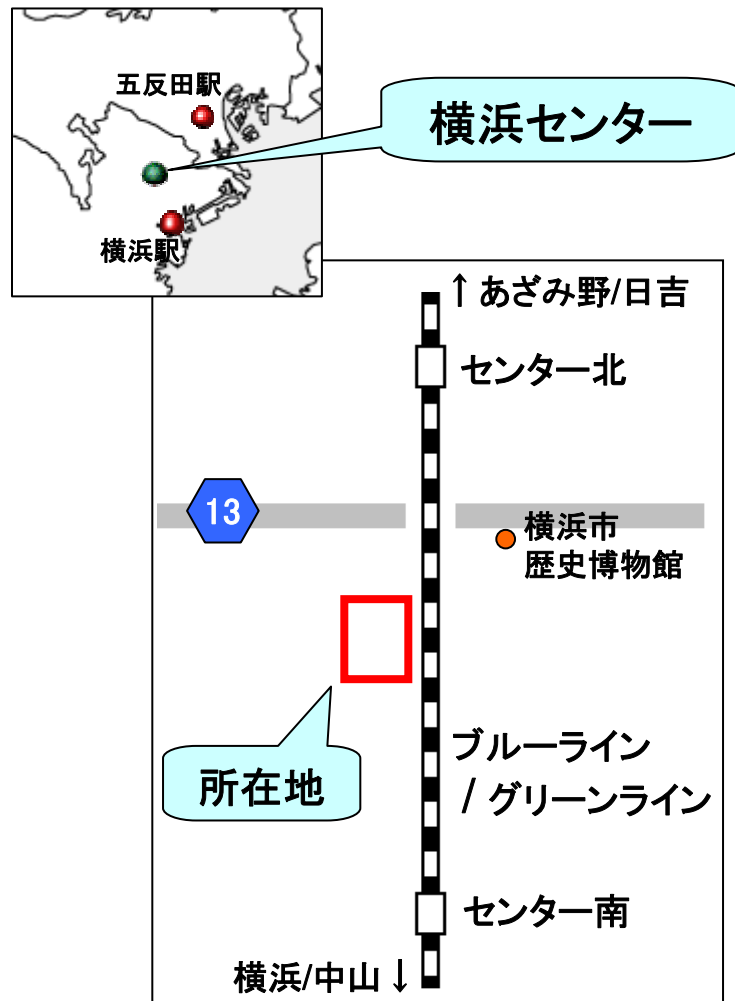
5. 業務開始

平成23年11月 (着工:平成22年3月 竣工:平成23年9月)

6. 就業予定人員(初年度)

630人程度

7. 横浜センターのロケーション



横浜市営地下鉄ブルーライン、グリーンライン
「センター北」駅と「センター南」駅のほぼ中間点（徒歩7分程度）

8. 横浜センターの概要

(1) 建物概要

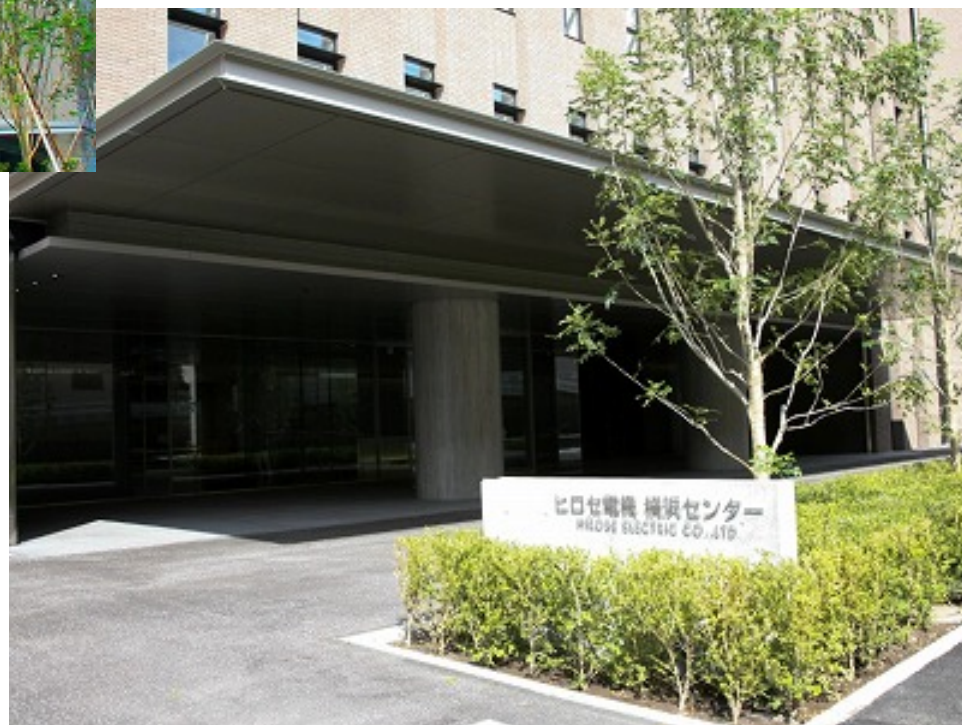
階層：地上6階、地下1階（30.64m）
敷地面積：5,710.28㎡
建築面積：3,790.37㎡
延床面積：20,137.44㎡

(2) 完成図





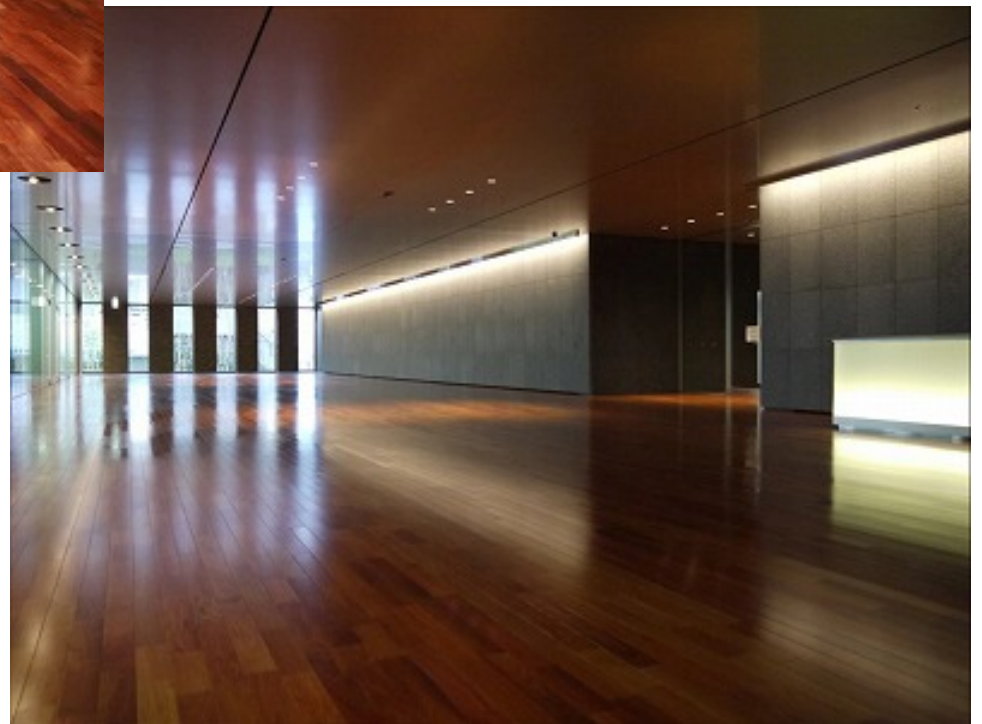
外観




正面玄関



エントランス



1階ホール

The image shows the exterior of a modern building with a dark, overhanging upper section and a ground floor with large glass windows and concrete pillars. A young tree with green leaves stands in the courtyard. In the foreground, a grey stone sign is visible.

➤ ヒロセ電機のセンター的機能であると同時に、
グローバルなヒロセグループのセンターでもあることから
『横浜センター』

ヒロセ電機 横浜センター
HIROSE ELECTRIC CO., LTD.